

富士市立中央病院

病院だより

平成30年7月20日

夏号

Vol.41

- 1P …… 地域医療連携センター設置のお知らせ
- 2P …… 呼吸器外科外来は毎週水曜日です
- 3P …… 外来日程表・医師の人事異動
- 4P …… 各科紹介～泌尿器科～
元気に過ごそう！～熱中症予防～
- 5P …… 看護学生インターンシップ受付中！



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>

地域医療連携センターのスタッフ

地域医療連携センター 設置のお知らせ

当院は、平成29年8月29日に「地域医療支援病院」に承認され、地域医療連携を推進しています。

平成30年4月1日からは、事務部の「医事課地域連携室」と看護部の「訪問看護室」および「退院支援室」を統合し、新たに「地域医療連携センター」を設置しました。

地域医療連携センターには、「地域医療連携室」と「患者サポート室」があります。主な業務として、地域医療連携室では、地域の医療機関や介護施設との連携、患者さんへの退院・在宅支援などを行い、患者サポート室では、患者さんからの医療や介護・福祉制度に関する相談、他の医療機関からの紹介への対応、健康診断・脳ドックの受付などを行っています。なお、地域医療連携室は、7月に新しく完成した救急外来出入口近くの建物で業務を行います。

患者さんが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、当院は他の医療機関と連携して地域完結型医療・介護体制の構築を推進し、地域の皆様に最適なサービスを提供します。

地域医療連携室の仕事

- 他の医療機関等との合同会議の開催や患者さんを受け入れるための情報を共有しています。
- 退院後、自宅で生活しやすくするための相談や施設・転院先を一緒に探すお手伝いをしています。
- 患者さんの自宅を訪問して、血圧測定、注射や点滴などの医療行為をし、生活のサポートをしています。
- 他の施設の医療・介護スタッフから、患者さん・利用者さんに適した制度や受入先などの判断が難しいといった相談があった場合の対応や支援を行っています。（在宅医療・介護連携支援相談窓口：市委託事業）



出発前の物品
チェック



訪問看護

患者サポート室の仕事

- がん患者さんやご家族が抱える様々な悩みについて相談に応じています。月に1度、がん患者サロンを開いています。
- 入院前に患者さんが疑問や不安を解消できるように入院に関する様々な相談に応じています。
- 障害者手帳や難病医療など患者さんが利用できる制度（医療・保健・介護・福祉）等の紹介や相談を行っています。
- セカンドオピニオンの受付と調整を行っています。
- 緩和ケア外来の受付と調整を行っています。



退院調整
カンファレンス



入院前支援

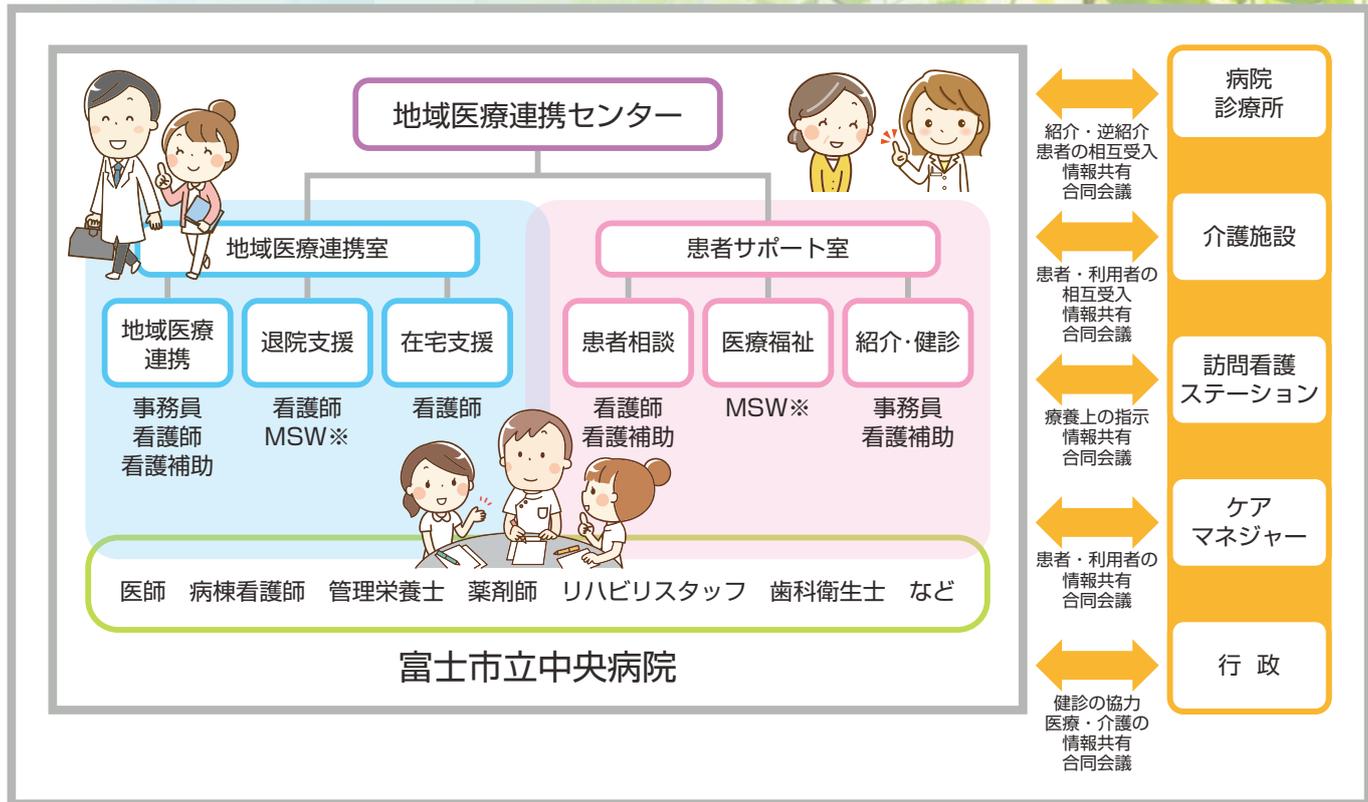


がん患者サロン



患者サポート室
（総合相談窓口）

地域医療連携センターのイメージ図



※MSW(Medical Social Worker) : MSWとは、医療ソーシャルワーカーのことです。患者さんやご家族の抱える問題について、解決を図るために関係機関と連携・調整します。

呼吸器外科外来は毎週水曜日です

呼吸器外科では、胸部の疾患の中でも、自然気胸や肺気腫などの良性疾患、胸腺腫のような良性腫瘍、そして、肺がんのような悪性腫瘍などの外科治療（手術）を行います。これらの病気の多くは、今なお外科手術が最も有効な治療法です。

胸部の手術は、従来、開胸手術が行われてきましたが、開胸手術は肋骨を広く切開する大掛かりな手術で、手術後の痛みも強く、患者さんにとって辛いものでした。これに対して、胸腔鏡手術は、胸に小さな穴を開けて小型カメラを入れ、モニターで観察しながら特殊な器械を使って行う体にやさしい手術です。胸腔鏡手術による合併症は少なく、術後の入院期間も短くて済みます。手術の痛みは軽く、短時間で消失し、退院後はスムーズに普通の生活に戻ることができます。胸腔鏡手術は適応範囲が広く、より多くの患者さんに手術が行えます。さらに、胸腔鏡手術による肺がんの治療成績は、従来の開胸手術に勝るとも劣らないことがわかってきました。

今までは大学病院に行かなければ受けることができなかつた高度な手術を、今では富士市で受け

ることができます。まずは、診察をして手術の必要性の有無を確認し、必要があれば、体にやさしい胸腔鏡手術を実施することが可能です。

受診の際は、他の医療機関からの紹介・予約をお願いいたします。（完全紹介予約制）

東京慈恵会医科大学
呼吸器外科

森川 利昭 医師

【専門資格】

- 日本外科学会 特別会員・指導医
- 日本内視鏡外科学会 特別会員
- 日本胸部外科学会 評議員
- 日本肺癌学会 特別会員
- 日本気胸・嚢胞性肺疾患学会 評議員
- 日本呼吸器外科学会 特別会員・専門医・指導医
- 呼吸器胸腔鏡手術研究会 顧問
- 単孔式胸腔鏡手術研究会 会長



日 時 毎週水曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 本館1階外科外来

お問合せ 外科外来 内線2181

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

平成30年7月1日現在

診療科	〈部長名〉	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	増田 渡邊 藤井 辻野/比企 木村 高橋 佐伯 河野	嵯峨崎 青木 関口 木村 笠井 金井 河野	渡邊 桐生 谷口 辻野 木村 嵯峨崎 鳥巢 河野	三國 土谷 藤井 関口 木村 高橋 中野 河野	所 土屋 山城 辻野 高坂 笠井 佐伯 河野	谷口医師は午後予約のみ 月曜の辻野医師は午前、比企医師は午後 火曜の関口医師は午前
精神神経科	〈外岡雄二〉	外岡		外岡	外岡		〈初診は完全紹介制〉木曜の第1は午前のみ
循環器科	初診	阪本	阪本		富永	長谷川/山田	金曜の長谷川医師は奇数週、山田医師は偶数週 火曜の初診受付は午前10時まで
(循環器内科)	〈阪本宏志〉		三川	三川	三川	三川	
(心臓血管外科)	〈田口真吾〉	富永 長谷川 田口		木ノ内	山田	阪本 谷川	月曜の長谷川医師は午後
小児科		千葉 松岡 鈴木	竹内・松岡 鈴木 秋山	千葉 松岡 鈴木	橘高・角皆 松岡 秋山	藤多・鈴木 角皆 秋山	
外科	初診	交代制 高野	交代制 吉田 道跡/阿部 良元	交代制 梶本 市原 鈴木 森川	交代制 坪井 高野 芦塚※1	交代制 良元 柏木 交代制※2	火曜の道跡医師は午前、阿部医師は午後 ※1木曜の芦塚医師(小児外科)は偶数週の午前(初診は完全紹介制) ※2はヘルニア外来(午後のみ) 水曜の森川医師は午後(初診は完全紹介予約制) 木曜の神尾医師は第3週の午前
(乳腺疾患)	女性専用の外来	梶本			神尾		木曜の神尾医師は第3週の午前
整形外科	〈加藤努〉	井ノ上 笹本 三橋	永井 原田 加藤		永井 原田 三橋	井ノ上 笹本 加藤	〈初診は完全紹介制〉 水曜は初診のみ 水曜の診察は午前9時半から
脳神経外科	〈諸岡 暁〉	藤田 野田	廣津/坂本 諸岡	交代制	武井 野田	諸岡	水曜は初診のみ、火曜の廣津医師は午前、坂本医師は午後 火曜の諸岡医師は再診のみ
形成外科		西村 藤田	平川 藤田	西村 藤田	(休診)	西村 藤田	〈初診は完全紹介制〉
泌尿器科	〈後藤博一〉	後藤	鈴木 下村	後藤 阪中	鈴木	後藤 下村	
(排尿障害)	女性専用の外来				平本		受付は午後1時～2時
産婦人科	初診	土井	長谷川	鈴木	矢田	小田/襟葉	〈婦人科初診は完全紹介制〉
(不妊症)	女性専用の外来	鈴木	長谷川	鈴木	長谷川	鈴木	金山/鈴木
(婦人科疾患)		矢田 襟葉/小田	襟葉 矢田	佐藤 土井	小田 鈴木	土井 長谷川	木曜の矢田医師は奇数週、襟葉医師は偶数週 月曜の襟葉医師は奇数週、小田医師は偶数週 受付は午前8時～9時 受付は午後1時～2時
眼科	〈藤谷暢子〉	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	木曜は紹介状初診及び予約のみ 木曜の渡辺医師は第4週のみ
耳鼻咽喉科	〈重田泰史〉	黒田 重田 高津	交代制	黒田 高津 重田	高津 重田 黒田	交代制	水曜の黒田医師と木曜の高津医師は初診のみ 月曜の重田医師は初診のみ
皮膚科	〈津嶋友央〉	津嶋 清/森	津嶋 森	津嶋/森	津嶋 森	津嶋 森	水曜の津嶋医師は奇数週、森医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、森医師は第2・4・5週
放射線科		道本	道本	道本 青木	道本	道本 小宮山	〈初診は完全紹介予約制〉 ←治療外来
歯科口腔外科	〈勝山直彦〉	勝山 井出 久我 吉田・岡村・猪俣	勝山 井出 久我 岡山	勝山 井出 久我 吉田・武田	勝山 井出 久我 義隆	勝山 井出 久我	木曜の義隆歯科医師は第1・2・4週
緩和ケア外来			梶本				梶本医師は奇数週のみ(初診は完全紹介予約制)

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：平成30年6月30日 就任日：平成30年7月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
循環器内科	木下 浩司	—	整形外科	村上 宏史	原田 直毅
小児科	木下 美沙子	—		関谷 太希	井ノ上 裕彬
外科	村上 友梨	阿部 正		宮坂 玄樹	笹本 翔平
			泌尿器科	—	宮島 慶一朗

泌尿器科

～患者さんにやさしい診療を提供します～

泌尿器科は、これまで常勤医は3名でしたが、腹腔鏡手術認定医である下村医師が赴任し、4名の体制となりました。

当院でも腎臓や副腎に対する腹腔鏡下手術を積極的に行うようになり、大変充実した診療を提供しています。

昨年度から、他の医療機関の医師不足の影響もあり、当科での手術件数は倍増しました。腹腔鏡下腎摘術などの難易度の高い手術を連続して行うことも度々あり、非常に忙しい日々が続いていますが、地域の皆様から必要とされることに大変やりがいを感じています。7月からは、新たに医師が赴任し常勤医5人体制となりますので、より一層充実した診療とサービスを提供してまいります。

病棟においては、入院患者さんやご家族とのコミュニケーションを密に図り、地域医療連携センターと連携しながら、入院患者さんにご家族のご希望に沿えるよう努めています。また、ご高齢の患者さんが多いため介護施設との橋渡しも行っています。

温かくやさしい診療を心がけ、市民の皆様の期待に応えられるよう、スタッフ一同、診療に邁進してまいります。



阪中 啓吾 医師 後藤 博一 診療参事兼部長 鈴木 英訓 副部長 下村 達也 副部長

元気に過ごそう! ～熱中症予防～

熱中症予防の基本は、「食事+睡眠」で暑さに負けない体力をつけることです。

バランスの良い食事のポイント

- 1日3食 ● 主食 + 主菜 + 副菜 をそろえる。
- 汗で失われやすいミネラルや水分を含んだ野菜をたっぷり摂取

特に、体温調節機能が未熟な乳幼児やのどの渇きを感じにくい高齢者は脱水や熱中症になりやすいので要注意です。

のどの渇きを感じる前に水やお茶でこまめに水分を補給しましょう!

熱中症かな?と感じた時は『経口補水液』の摂取もおすすです。経口補水液は脱水状態の人が水・電解質を補給するのに適しており、体内の成分に近いので、すみやかに吸収されます。スポーツドリンクより糖分が少なく、塩分が多く含まれているのも特徴です。家庭でも簡単に作ることができるので、脱水・熱中症対策に活用してください。



経口補水液の作り方

水1ℓに 砂糖40g、塩3gを加えてよく混ぜるだけです。レモン果汁を加えると飲みやすくなります。



注意 糖尿病、腎臓病、高血圧などの疾患をお持ちの患者さんは、主治医の先生とご相談の上、ご飲用ください。

看護学生インターンシップ受付中!

看護学生を対象にインターンシップの受け入れをしています。実際の看護業務や職場環境を体験することで、ご自身の将来像を具体的にイメージすることができます。夏休みの1日を当院看護師と一緒に過ごしてみましょ。

ご希望の方は当院ウェブサイトをご覧ください。

実施日 7月25日(水)、8月1日(水)、
8月8日(水)、8月15日(水)、
8月22日(水)、8月29日(水)、
9月5日(水)、9月19日(水)、
9月26日(水)



腎臓病教室

日時: 毎月第3火曜日 15:00~16:00
第43期腎臓病教室スケジュール
第4回 8/21、第5回 9/18、第6回 10/16
場所: 2階大会議室
問い合わせ: 栄養科 内線2146

ファミリークラス (バースクラス・ペアクラス)

日時: 毎月3回 13:00~15:00
場所: 2階大会議室
問い合わせ: 産婦人科外来 内線2059

出前講座

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ無料で派遣します。詳細は、当院ウェブサイトをご確認ください。
問い合わせ: 病院経営課 内線2222



各種相談	曜日 / 時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、療養生活に関することなど	月~金 8:30~16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン ~一人で悩まないで~	第4水 14:00~16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法の副作用相談会 (ケア・爪・脱毛)	第4水 10:00~12:00	2階第3会議室	内線2916
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月~金 8:30~16:00	1階総合相談センター	内線2918
お薬相談	月~金 8:30~17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談 ※予約制	月~金	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月~金 8:30~16:00	2階中央検査相談室 (臨床検査科)	内線2267
フットケア相談 (糖尿病患者さんの足のケア)	第2・4の水・木 13:30~15:30	2階内科外来	内線2285
医療放射線被ばく相談 ※予約制	火・木	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月~金 8:30~16:00	2階医療安全相談室	内線2259

理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

平成30年度病院指針

「つながる力 認め合う心 高め合う支援」

職員宣言

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や要望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

従来の機種と同等出力で
小型・軽量化に成功!
(高出力補聴器『HB-P1』)

体積 約25%ダウン
重量 約20%ダウン

HB-P1タイプ 従来品
より快適な両耳用低価格モデル
『リオネットワイヤー』も新発売!

任せて安心! 認定補聴器技能者在籍

あなたのまちの補聴器やさん

富士宮補聴器センター
富士宮市錦町 イオンSC富士宮東側
TEL・FAX 0544-27-5629

営業時間 9:00~18:00
第3日曜日定休
駐車場あり

リオネットセンター富士
富士市石坂 大瀬街道沿い
TEL・FAX 0545-53-2365

営業時間 9:00~17:00
日・祝日定休
駐車場あり

お弁当のご注文承ります 5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

カルビ弁当 | 1,500円 (税別) ハーフ&ハーフ弁当[牛/豚] | 980円 (税別)

焼肉飯店 **京昌園** KEISHOEN

0120-08-2989 全店年中無休
個室・席・宴会のご予約受付中 別館/はなれ/富士みなみ店/富士宮店
4名様より無料送迎バス承ります。 www.k-shoen.com

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより 第41号 平成30年7月20日発行(年4回発行)
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院経営課(内線2221・2222)



富士市立中央病院ウェブサイト
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp